

第24回 鳥取県図書館大会 開催要項

- 1 大会テーマ 「未来の図書館を考える ～夢いっぱいの図書館づくりをめざして～」
- 2 主催 鳥取県図書館協会
- 3 共催 鳥取県学校図書館協議会 鳥取県公共図書館協議会
鳥取県書店商業組合 鳥取県立図書館
- 4 後援 公益社団法人日本図書館協会
- 5 期日 平成30年7月23日（月）
- 6 会場 米子市文化ホール（開会行事、記念講演、事例発表、分科会ア・イ）
米子市末広町 293 電話：0859-35-4171
米子コンベンションセンター（分科会ウ・エ）
米子市末広町 294 電話：0859-35-8111

7 日程・内容

(1) 開会行事

- ア 挨拶 山田 晋（鳥取県図書館協会会長）
イ 挨拶 森田 靖彦（鳥取県教育委員会次長）
ウ 挨拶 松本 敏浩（境港市教育委員会教育長）

(2) 記念講演

「電子書籍と図書館 ～読書を取り巻く環境の変化～」

講師：植村 八潮 氏（専修大学文学部教授）

<講師プロフィール>

専修大学文学部教授（コミュニケーション学博士）、日本出版学会会長、納本制度審議会委員、NPO本の学校理事。出版デジタル機構社長などを歴任。専門は出版学で、日本における電子書籍の研究・普及・標準化に長く携わる。

著書に『ポストデジタル時代の公共図書館』（編著、勉誠出版、2017年）、『電子図書館・電子書籍貸出サービス調査報告2017』（編著、印刷学会出版部、2017年）、『電子出版の構図：実体のない書物の行方』（印刷学会出版部、2010年）など。



(3) 事例発表

- ア「青翔開智が考える未来の学校図書館 ～インプットからアウトプットの支援を目指して」
織田澤 博樹（青翔開智中学校・高等学校 副校長）
- イ「鳥取県立図書館が取り組むデジタルアーカイブズ」
佐藤 紘一（鳥取県立図書館郷土資料課 学芸員）
- ウ「出版界・書店のデジタル化の動き」
小谷 悦久（鳥取県書店商業組合 事務局）
- エ「子どもたちのそばに本とふれあう環境を ～子ども食堂、学習教室との連携から～」
岡田 美恵子（智頭町立智頭図書館 館長）

(4) 分科会

ア「体験！ビブリオバトル ～本の魅力×初めての出会い～」

中谷 昇（鳥取大学附属図書館 司書） 県内で活躍するバトラーのみなさん

イ「大山開山1300年 未来につなぐ大山の昔話・わらべ歌」

酒井 董美（元鳥取短期大学教授） ほうき民話の会

ウ「これならできる！授業のICT活用 ～図書館とICTを活用したこれからの学びを考える～」

井嶋 清美（鳥取県教育委員会事務局教育環境課 教育情報化・学校整備担当係長）

甲斐 清（鳥取県教育委員会事務局高等学校課 指導主事）

涌嶋 健詞（鳥取県教育委員会事務局教育センター 指導主事）

エ「豆本ノートとメモ帳を作ろう！（ワークショップ）」

島田 洋子（境港市立上道小学校 学校図書館職員 手づくり絵本作家）

定員：25名

※記念講演、事例発表、分科会ア、分科会イは手話通訳あり

8 参加対象 県民のみなさん、県内公共図書館・公民館図書室関係者、県内学校図書館関係者、幼稚園・保育所関係者、家庭文庫・読み聞かせボランティア等関係者

9 参加費 鳥取県図書館協会の会員は無料、会員外は500円（資料代等）

10 定員 300名

11 日程

9:30 10:00 10:15 12:00 13:00 14:30 14:50 16:20

受付	開会 行事	記念講演	休憩	事例発表	休憩	分科会
----	----------	------	----	------	----	-----

12 申込締切 平成30年7月13日（金）

13 交流会（希望者）

（1）日 時 平成30年7月23日（月）17:30～

（2）会 場 米子ワシントンホテルプラザ

（3）会 費 5,000円 ※交流会開始前に会場で集金させていただきます。

（4）その他 申込みのキャンセルは7月18日（水）までに大会事務局までご連絡ください。
※これ以降はキャンセル料が発生する場合があります。